経　営　導　入　演　習

担当者：　藤井　一弘（ふじい　かずひろ）

テーマ：　経営学の諸分野（市場と戦略：組織と人間協働）

【授業の方法】講義および演習	オフィスアワー：研究室（608 号室）で行いますが、日時については、初回の授業時に提示します。

【到達目標】

企業をはじめとする組織体は、さまざまな種類のマネジメントの役割によって運営されています。特に２年次以降では、これらのマネジメントの役割を、それぞれ詳しく学んでいく科目が増えてきます。それぞれの分野が全体の中で、どのような位置を占め、どのような意味があるのか、といったことについておおよそのイメージをつかむことをねらいとします。

【演習概要】

学生便覧に掲載されている「学科別人材育成モデル」の「経営学科」の部分、および「経営学科　授業科目編成表」（2022 年度学生便覧では、30～33 ページ）の経営学関連科目が、マネジメント、そしてその理解を目指す経営学（マネジメントについての学問）の中で、どのように位置づけられるのかについて、具体的な例もまじえて考えていく。

【進め方】

第１回目は、担当者によって用意した資料をもとにして、講義形式で進める。

第２回目は、第１回終了後に、レポートとして提出してもらう履修者各自の疑問点について、担当者が応えるという形で進める。第２回目終了後に、さらに疑問がわいた点、ないしは関心が強まった点について、２回目のレポートを提出してもらう。

第３回目は、２回目のレポートの中から典型的なものを選んで、それをもとにディスカッションも取り入れて、各自の考えをミニ・レポートにまとめてもらう。

【テキスト・参考文献】　資料を配付する。

【評価基準・方法】

20 点満点（出席点は各回２点、計６点。レポートは１・２回目のレポートを各４点満点、３回目のレポートを６点満点）で評価。

【実務経歴】

なし。